

令和6年7月9日

郡市区等医師会長 様

一般社団法人 大阪府医師会
会長 中 尾 正 俊
(公 印 省 略)

日本ボクシング連盟主催のアマチュアボクシング競技における
試合前健診の出務医師について（依頼）

平素は本会事業にご格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、別紙1のとおり日本ボクシング連盟が主催するアマチュアボクシング競技における試合前健診への出務医師の依頼がございました。

つきましては、開催要項等をご確認の上、出務にご協力いただける場合は、別紙2「出務応募用紙」に必要記入事項をご入力いただき、7月30日(火)までに本会地域医療2課の松下あてにメール（n-matsushita@po.osaka.med.or.jp）にて直接お申し込みくださいますよう、貴会会員へのご周知をお願いいたします。

記

日 時：令和7年3月26日（水）から3月30日（日）の希望日（出務可能日）
午前8時～10時30分予定

場 所：泉大津市立総合体育館
〒595-0013 泉大津市宮町2-50

謝 礼：15,000円（日本ボクシング連盟規定による）

○出務内容に関する問い合わせ先
大阪府ボクシング連盟 担当：倉本
TEL：090-5257-9595

＜ 事 務 局 ＞

大阪府医師会 地域医療2課 松 下

TEL：06-6763-7002

FAX：06-6765-3737

メール：n-matsushita@po.osaka.med.or.jp

出務医師応募用紙 申込締切：令和6年7月30日(火)まで

「令和6年度 第36回全国高等学校ボクシング選抜大会兼
JOC ジュニアオリンピックカップボクシング競技大会」
「第4回全日本UJフレッシュボクシング大会」

競技試合前健診

お名前	
住所（医療機関）	〒
連絡先（医療機関）	
当日連絡がつく連絡先	
メールアドレス	

< 出務可能なお日にちに○をお付けください（複数可） >

令和7年3月26日（水）	
令和7年3月27日（木）	
令和7年3月28日（金）	
令和7年3月29日（土）	
令和7年3月30日（日）	

※応募用紙はデータ入力の上、ファイル形式（Word）のままお送りください。

令和6年7月3日

一般社団法人 大阪府医師会
会長 中尾 正俊 様

関西ボクシング連盟
会長 稲田 庄太郎
大阪府ボクシング連盟
会長 杉崎 正明

日本ボクシング連盟主催のアマチュアボクシング競技における
試合前健診の出務医師について（依頼）

拝啓 夏至の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、別紙1のとおり「令和6年度 第36回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップボクシング競技大会」および「第4回全日本UJフレッシュボクシング大会」を開催いたします。

つきましては、競技試合前健診にご出務いただける医師（各日2名）の派遣をお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：令和7年3月26日（水）から3月30日（日）
午前8時～10時30分予定

場 所：泉大津市立総合体育館
〒595-0013 泉大津市宮町2-50

謝 礼：15,000円（日本ボクシング連盟規定による）

出務連絡：別紙2「出務応募用紙」を7月31日（水）までに大阪府ボクシング連盟医
事担当委員 倉本あてにメール（boxer-ak@plum.plala.or.jp）にてお送り
ください。

＜ 事務局 ＞

大阪府ボクシング連盟

医事担当委員 倉本

TEL：090-5257-9595

メール：boxer-ak@plum.plala.or.jp

令和6年度 第36回全国高等学校ボクシング選抜大会
兼 JOC ジュニアオリンピックカップボクシング競技大会

実 施 要 項

- 1 主 催 公益社団法人 日本ボクシング連盟
- 2 共 催 公益財団法人 全国高等学校体育連盟
- 3 後 援 公益財団法人 日本オリンピック委員会、公益財団法人 大阪府スポーツ協会、大阪府、
大阪府教育委員会、泉大津市、泉大津市教育委員会
- 4 主 管 公益財団法人 全国高等学校体育連盟ボクシング専門部 関西ボクシング連盟
大阪府ボクシング連盟 大阪高等学校体育連盟 大阪高等学校体育連盟ボクシング専門部
- 5 期 間 令和7年3月25日（火）～30日（日）
- 6 会 場 競技会場 泉大津市立総合体育館

健診会場 泉大津市立総合体育館
- 7 階 級 男子ピン級からミドル級までの8階級
女子ピン級 ライトフライ級 フライ級 バンタム級 ライト級の5階級
- 8 競技規則 公益社団法人 日本ボクシング連盟（以下、日連という。）競技規則による。
- 9 競技方法
（1）1ラウンド2分，3ラウンドとする。
（2）男女とも個人戦トーナメント方式で，第1位，第2位，第3位（2名）を決定する。

10 日 程

期 日	時 間	項 目	場 所
3月25日 （火）	13:00~14:00 14:30~ 15:30	スポーツエントリーズチェック（監督・コーチ） 監督会議・組合せ抽選 インテグリティ研修（チーフセカンド（必須）， サブセカンド（任意））はオンライン，オンデマンドで実施予定 開会式	泉大津市立総 合体育館
3月26日 （水）	8:00 11:00	受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（競技1日目）	泉大津市立総 合体育館
3月27日 （木）	8:00 11:00	受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（競技2日目）①	泉大津市立総 合体育館
3月28日 （金）	8:00 11:00	受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（競技3日目）②	泉大津市立総 合体育館
3月29日 （土）	8:00 11:00	受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（各階級準決勝）	泉大津市立総 合体育館
3月30日 （日）	8:00 11:00 15:00	受付，健診・計量（出場選手のみ） 競技開始（各階級決勝） 閉会式	泉大津市立総 合体育館

11 表 彰 各階級3位までの選手とする。

男子については、JOC ジュニアオリンピックカップ並びに三賞（優秀選手・技能・敢闘）を授与する。女子についてはJOC ジュニアオリンピックカップ並びに女子優秀選手賞を授与する。3位の表彰は3月29日（土）の各競技終了後、1位、2位の表彰は3月30日（日）の競技終了後、所定の場所で行う。閉会式では、順位以外の各種表彰のみをおこなう。

12 参加資格（男女共通）

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒（中等教育学校後期課程を含む）であること。
- (2) 選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た者であること。
- (3) 年齢は平成20年4月2日以降に生まれた者、但し同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。
- (5) 競技参加者は日連競技規則第2条「登録の義務と適格性」を満たす令和6年度日連登録者とする。なお、選手手帳には必ず写真を添付すること。写真が無い場合は失格となる。
- (6) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技に参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。
- (7) 『大会参加資格を別途に定める規定』
 - ア 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加を認める条件
 - a (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
 - c 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常的に責任ある顧問教師のもとに適切に行われており、活動時間等が適切であること。
 - ② 大会参加に際して守るべき条件
 - a 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加に際しては校長の認める学校の職員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて、傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13 参加制限

<男 子>

- (1) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日連推薦選手とする。
- (2) 日連推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全国高等学校総合体育大会及び国民スポーツ大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、各ブロックからとする。
- (3) ブロック代表出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。但し、東北・関東・関西・九州の選手数は以下の数とする。
ピン・ウェルター・ミドル級は各1名。その他の階級は、各2名。

<女 子>

- (4) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日連推薦選手とする。
- (5) 日連推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全日本女子ボクシング選手権大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、

各ブロックからとする。

(6) 出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。

<その他>

(7) 各ブロックのチームは、男女を含めて、ブロック監督1名、コーチ1名、選手及び各参加校引率教員1名で構成する。

(8) 開催都道府県チームの構成は、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)、(7)に準じる。

(9) セカンド

ア 日連競技規則第16条「セカンド」、及び公認セカンド制度に関する規定に準じる。

14 引率・監督

(1) 出場する選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。

(2) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。

(3) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

(4) 但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

15 参加申込

(1) 各参加校は所定のエクセル様式「参加申込書」を作成すること。

(2) 各参加校は「参加申込書その2」は所属学校長印を押印（朱印）したものを原本として作成し、各ブロック高体連ボクシング専門部へ郵送するとともに、電子データ（参加申込書その2、セカンド届）を同専門部へメールで送信すること。なお、同専門部は「参加申込書その1、セカンド届」を各ブロックで1枚に集約し、各ブロックボクシング連盟へ送付（参加申込書その1、その2、セカンド届）し、会長印を依頼（朱印）する。

(3) 各ブロックボクシング連盟は、参加申込書「その1、その2」及びセカンド届を取りまとめ、下記（5）申込先（アに原本、イ及びウにはコピー）に1部ずつ、簡易書留郵便にて申し込むこと。

(4) 各ブロック高体連専門部は参加申込書その1の電子データを下記（5）申込先ウのメールアドレスまで電子メールで送信すること。

(5) セカンドは下記のURL（google フォーム）より各参加校で申請すること。（2月28日まで）
セカンド申請フォーム：

https://docs.google.com/forms/d/1-LDTyftLcm5VloM40nimo76Y4UlKqN_hOKWJb33ua3g/edit

(6) 申込先

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階
公益社団法人日本ボクシング連盟
電話 03-6804-6751 FAX 03-6804-6752

イ 〒652-0863 兵庫県神戸市兵庫区和田宮通 2-1-63 兵庫県立神戸工業高等学校 気付
公益財団法人全国高等学校体育連盟ボクシング専門部事務局
電話 078-651-2811 FAX 078-651-2812

ウ 〒558-0023 大阪府大阪市住吉区山之内 2丁目13番57号 浪速高等学校 内
第36回全国高等学校ボクシング選抜大会
実行委員会事務局 森 征宏（もり まさひろ）
E-mail m-mori@naniwa.ed.jp
TEL 080-3824-7018 FAX 06-6693-6511

16 参加料

- (1) 選手1名につき 4,500円
各都道府県より 10,000円 (本大会への参加の有無を問わない)

(2) 納入方法

ア 各ブロックボクシング連盟で取りまとめ、参加申し込みと同時に下記の口座に振り込むこと。振り込み依頼人名義は、各ブロックボクシング連盟事務局とする。

イ 振込先

金融機関：

口座：

名義：

(3) 参加取り消しに伴う納入金の取り扱い

ア 参加申込期限日までの取り消しについては返金する。但し、手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取り消しについては返金しない。

17 申込期日 令和7年2月8日(土) 必着

18 選手変更

(1) 申し込み後の選手の変更は認めない。ただし、事故による選手の変更は、ブロック当該階級の補欠選手とする。

(2) 変更届の締め切りは令和7年3月5日(水)とし、「変更届出書」を15項(5)申込先ウまで届けること。

19 インテグリティ研修

(1) チーフセカンド(A級セカンド)は必ず参加すること(その他のセカンドは任意参加)。

(2) オンラインで実施予定(実施概要は別途連絡)。

(3) インテグリティ研修に参加できない場合は、事前に実行委員会まで必ず連絡をすること。

20 スポーツエントリーズチェック

(1) 各校監督またはコーチが出席すること。

(2) 持参する物

① 選手手帳

② ユニフォーム(赤・青)

③ 健康申告書

④ セカンド手帳(インテグリティ研修受講者のみ)

21 宿 泊 別途「宿泊要項」で定める

22 連絡事項

(1) 次のものを持参すること。

ア 今大会で使用するヘッドガードは、競技者の頭部にしっかりと合った状態の良い日連の検定品(adidas製、TAISHAN製、Winning製いずれも可)を使用すること。

イ カッププロテクター(ハイカットタイプは禁止する。)

ウ 競技用ユニフォーム、トラックス、シューズ

エ ガムシールド(赤又は赤に類する色の使用は認めない。)

(2) グローブについては、主催者の準備する日連検定品を使用する。

(3) バンテージについては、主催者から支給された日連検定品を使用すること。

- (4) 競技中の疾病，負傷の応急処置は主催者側で行うが，その後の責任は負わない。
- (5) 選手，監督，コーチは健康保険証を持参すること。

23 その他 この実施要項以外の規程は下記を適用する。詳細は下記 QR コードを読み取り確認すること。

- (ア) 公益社団法人日本ボクシング連盟 競技規則
- (イ) アマチュアボクシング競技 医事ハンドブック
- (ウ) 公認セカンド制度に関する規程
- (エ) 競技用ユニフォームガイドライン



各種規定（確認用）

24 問合せ先 第36回全国高等学校ボクシング選抜大会
実行委員会事務局 森 征宏（もり まさひろ）
E-mail m-mori@naniwa.ed.jp
TEL 080-3824-7018 FAX 06-6693-6511

第4回全日本UJフレッシュボクシング大会

実施要項(案)

- 1 主催 公益財団法人 日本ボクシング連盟
- 2 後援 公益財団法人 大阪府スポーツ協会 大阪府 大阪府教育委員会
泉大津市 泉大津市教育委員会
- 3 主管 関西ボクシング連盟 大阪府ボクシング連盟
- 4 期間 令和7年3月25日(火)～29日(土)
- 5 会場 大阪府泉大津市立総合体育館
大阪府泉大津市宮町2-50
072-533-1200
- 6 種別 女子中学生の部・男子中学生の部(中学3年生は出場不可)
- 7 階級 33 kg級(30 kg超 33 kgまで) 36 kg級 39 kg級 42 kg級 45 kg級 48 kg級 51 kg級
54 kg級 57 kg級 60 kg級 64 kg級 68 kg級 72 kg級
※ 60kg級, 64kg級, 68kg級, 72kg級は12オンスグローブを使用
- 8 競技規則 公益社団法人日本ボクシング連盟競技規則, 及び実施要項による。
- 9 競技方法
(1) 1ラウンド1分30秒×3ラウンド, インターバルは1分とする。
(2) 男女とも個人戦トーナメント方式で, 第1位, 第2位を決定する。
※8名を超える出場がある階級では, 2つの同階級トーナメントに分けて各々1位2位を決定する。
- 10 表彰
(1) 優勝者・準優勝者には, 賞状及びメダルが授与される。
(2) 表彰は3月29日(土)の各競技終了後, 所定の表彰場所で行う。

11 日程

期 日	時 間	項 目	場 所
3月25日 (火)	13:00 ～14:00 14:30 15:30	スポーツエントリーズチェック(監督・コーチ) 監 督会議・組合せ抽選 開会式	泉大津市立総合体 育館
3月26日 27日(水) (木)	8:00 11:00	受付, 健診・計量(出場選手のみ) 競技開始(1回戦・2回戦)	泉大津市立総合体 育館
3月28日 (金)	8:00 11:00	受付, 健診・計量(出場選手のみ) 競技開始(各階級準決勝)	泉大津市立総合体 育館
3月29日 (土)	8:00 11:00 各競技終了後	受付, 健診・計量(出場選手のみ) 競技開始(各階級決勝) 表彰	泉大津市立総合体 育館

12 参加資格(男女共通)

- (1)本年度(公社)日本ボクシング連盟に登録済みのUJ選手であること。
- (2)必ず選手手帳内の保護者承諾書欄に本大会出場承認の署名押印がされていること。(3)本年度スポーツ安全保険に加入していること。またはこれと同等以上の保障のある保険に加入していること。
- (4)競技参加者は日連競技規則第2条「登録の義務と適格性」を満たす令和6年度日連登録者とする。なお、選手手帳には必ず写真を添付すること。写真が無い場合は失格となる。

13 参加制限(男女共通)

- (1)出場チームは9ブロックの代表及び開催都道府県の代表とする。
- (2)各ブロック予選の注意事項に準ずる。
- (3)ブロック代表出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名以内 とする。＜その他＞
- (4)各ブロックのチームは、男女を含めて、ブロック代表監督1名で令和6年度公益社団法人日本ボクシング連盟に登録済みの者に限る。
- (5)セカンド
ア 日連競技規則第16条「セカンド」、及び公認セカンド制度に関する規定に準じる。

14 参加申込

- ①日本ボクシング連盟登録システムを用いた試合エントリーシステムにて申し込みを行う。各ブロック大会終了後、ブロック連盟事務局ご担当者により、代表選手の情報を取りまとめいただき 都道府県連盟 管理ログイン画面 (<https://jabfsystem.com/preFed/login>)より、ブロック代表選手の エントリーを一括で登録する。
「大会管理」→「大会エントリー」第4回全日本UJフレッシュボクシング大会
- ②エントリー登録後、選手の所属団体を通じて大会参加費をお振り込みいただき、エントリー完了と なる。
エントリー完了締め切り 兼 返金期限○月○日(○)
- ③セカンドは下記の URL(google フォーム)より各団体で申請すること。
(○月○日まで) セカンド申請フォーム: <https://forms.gle/>

15 参加料

- (1)選手1名につき 6,000円(税込み)
- (2)納入方法
「14 参加申込」記載の参加申し込みシステムを用いて納入する。
- (3)参加取り消しに伴う納入金の取り扱い
ア 参加申込期限日までの取り消しについては返金する。但し、手数料を差し引いた額とする。
イ 参加申込期限日後の取り消しについては返金しない。

16 申込期日 令和7年○月○日(○)必着

17 選手変更

- (1)申し込み後の選手の変更は認めない。ただし、事故等やむを得ない理由による選手の変更は、ブロック当該階級の補欠選手とする。
- (2)変更届の締め切りは令和7年○月○日(○)とし、実行委員会アドレスの
ア boxing@jabf.or.jp
イ m-mori@naniwa.ed.jp
にそれぞれ連絡すること

18 宿泊 宿泊の斡旋はありません。出場者及び団体が確保すること。

(※宿泊に関する問い合わせは御遠慮ください)

19 インテグリティ研修

- (1)チーフセカンド(A級セカンド)は必ず参加すること(その他のセカンドは任意参加)。
- (2)オンラインで実施予定(実施概要は別途連絡)。

20 スポーツエントリーズチェック

- (1) 出場選手のブロック代表者が出席すること。
- (2) 持参する物
 - ① 選手手帳
 - ② ユニフォーム
 - ③ 男女兼用健康申告書(兼アンダージュニア試合承諾書)
 - ④ セカンド手帳

21 連絡事項

- (1) 次のものを持参すること。
 - ア カッププロテクター(ハイカットタイプは禁止する。)
 - イ ヘッドガード(競技者の頭部にしっかりと合った状態の良い日連の検定品(adidas 製、TAISHAN 製、Winning 製いずれも可)を使用すること。)
 - ウ 競技用ユニフォーム, トランクス, シューズ, バンテージ
(ユニフォームについては対戦相手のコーナー色以外を使用することができる)
 - エ ガムシールド(赤又は赤に類する色の使用は認めない。)
 - オ チェストガード(心臓震盪予防のための胸当て※ 胸パッドを含む)
- (2) グローブ及びヘッドガードについて

グローブ	ヘッドガード
日連競技規則第 21 条により, 主催者が用意したものを使用する。	日連競技規則第 22 条により, 赤または青のコーナー色を着用する。

- (3) バンテージについては, 公益社団法人日本ボクシング連盟検定品を使用すること。
- (4) 競技中の疾病, 負傷の応急処置は主催者側で行うが, その後の責任は負わない。
- (5) 選手, 監督, コーチ, セカンドは健康保険証を持参すること。

22 その他

この実施要項以外の規程は下記を適用します。詳細は下記 QR コードを読み取り確認すること。

- (ア) 公益社団法人日本ボクシング連盟 競技規則
 - (イ) アマチュアボクシング競技 医事ハンドブック
 - (ウ) 公認セカンド制度に関する規程
 - (エ) 競技用ユニフォームガイドライン



各種規定(確認用)

23 問合せ先 大阪府ボクシング連盟 実行委員会事務局 森 征宏(もり まさひろ)

E-mail m-mori@naniwa.ed.jp
TEL 06-6639-4031 FAX 06-669-6511

2. 健診項目

- ・ 選手の歩行を見て跛行やバランスに異常がないか評価する。
- ・ 選手に問診を行い、必要に応じて検査する。
- ・ 出場停止期間ではないか確認する。
- ・ カットや打撲症が顔面・頭部・ターゲットエリア内にはないか診る。

カットについては、適切な処置がされていれば試合は可能だが、要注意とする。

- ・ 眼の周囲、鼻骨、上顎、下顎に骨折がないか触診を行う。
- ・ 対光反射、眼振の有無など眼のチェックを行う。
- ・ 歯牙、口腔内、咽喉内の診察を行う。

歯列矯正器具を装着している選手は作成した歯科医の許可（診断書）があれば競技が可能である。着脱式の場合は外して競技し、固定式の場合は歯科医が作成したガムシールドを装着しなければならない。

- ・ 頸、脊柱、四肢に疼痛がないかをチェックする。
- ・ 拳、手関節の視診、触診を行う。
- ・ 胸腹部のチェック

胸部：胸郭の圧痛、聴診（心雑音・肺雑音の有無のチェック）する。

腹部：圧痛、脾腫大、肝腫大、鼠径ヘルニアなどを腹部の触診でチェックする。

・ 皮膚に水疱期の帯状疱疹や感染の可能性のある皮膚疾患がないか診る。感染性の皮膚疾患がある場合は、競技することができない。

・ 女子の場合、月経中か否か、月経中であれば月経時痛の有無を確認する。胸部の健診では乳房の張りや疼痛、腹部の健診では下腹部の腫脹・疼痛をチェックする。月経中の場合は要注意とする。

＜当日、病気や外傷で欠場する場合の取り扱い＞

- ・ 基本的に選手本人が健診会場に来場すること。
- ・ 状態により来場できない場合は、診断書と選手手帳、健康申告書を持った代理人（原則として指導者）が来場すること。
- ・ 健診開始前、もしくは開始後に、健診会場に出向き、スタッフと共にバイタルサインチェック・内科健診を省略して、直接総合判定に行き「健診失格」として手帳に記載を受け、手帳は返却してもらう。健康申告書は総合判定の医師が捺印して回収する。
- ・ 健診責任者DSへ選手（代理人）、メディカルジュリー統括者と一緒に報告する。

ナックル・歯・瞳孔・胸腹部・瞳孔・腱反射

ア 診察者（医師）１名・記録者１名を１組とし行う。

イ 記録者は、ナックル・歯・瞳孔・胸・腹部・腱反射、の欄に医師の指示にしたがって選手手帳に記入する。

ウ 正常は「黒書」、正常以外は「赤書」とし、付箋をつける。

結果記録は

【内診が正常な場合は、選手手帳の胸腹部欄に黒字で「np」の字を書く。

瞳孔が正常な場合は「正常」を黒の○印で囲む。

異常の場合は、該当項目を赤の○印で囲む。

腱反射が正常な場合は、選手手帳の「正」を黒の○印で囲む。

異常の場合は、赤字で記入し付箋をつける。】